平成26年３月期　第１四半期業績 補足資料

平成25年８月２日

塩野義製薬株式会社

① 主要製商品売上高

（単位：億円）

	25年上期 予測	25年度 予測	25年4-6月 実 績	24年4-6月 実 績	対前年 増減額	対上期予測 進捗率
国内医療用医薬品	831	1,706	404	397	7	48.7
	(4.3)	(2.9)	(1.9)	(0.8)		
クレストール	208	424	100	86	14	48.1
イルベタン	60	120	29	23	6	47.8
サインバルタ	57	115	26	22	4	45.8
戦略３品目合計	325	659	155	131	24	47.6
オキシコンチン	53	104	27	26	1	51.7
フィニバックス	25	52	11	12	△ 1	44.7
ディフェリン	22	45	9	9	0	42.5
ピレスパ	24	46	12	11	1	51.1
ラピアクタ	1	25	1	1	0	75.2
戦略８品目合計	450	931	216	189	27	48.0
フロモックス	84	175	39	44	△ 5	46.5
リンデロン等外用	45	85	24	24	△ 0	52.9
クラリチン	21	59	9	13	△ 4	44.8
フルマリン	29	55	14	15	△ 1	47.3
輸出/海外子会社	144	318	84	※ 74	10	58.0
	(△ 2.8)	(3.9)	(13.3)	(71.4)		
シオノギInc.	90	202	54	35	19	59.6
Osphena	8	55	–	–	–	–
C & O	29	60	13	15	△ 2	44.3
製造受託	52	108	24	23	1	45.7
	(16.7)	(48.9)	(1.4)	(39.7)		
一般用医薬品	27	51	10	13	△ 3	36.9
	(△ 3.5)	(△ 1.2)	(△ 25.2)	(4.9)		
診断薬	6	17	4	6	△ 2	74.3
	(△ 45.5)	(△ 23.0)	(△ 22.6)	(△ 20.6)		
ロイヤリティー収入	310	650	140	160	△ 20	45.3
	(△ 7.2)	(△ 6.9)	(△ 12.5)	(0.9)		
クレストール	295	620	131	147	△ 16	44.4
その他	10	20	6	5	1	60.8
	(△ 4.7)	(△ 3.3)	(33.2)	(△ 1.3)		
合　計	1,380	2,870	673	678	△ 5	48.7
	(0.5)	(1.4)	(△ 0.8)	(6.4)		

( )内 対前年UP%

製商品別売上高は単体実績

※ 台湾塩野義製薬（股）：決算期の変更により、24年1月～24年6月の6ヶ月分を計上

②-1 四半期別業績推移（四半期別主要製商品売上高）

（単位：億円）

平成25年3月期	24年4-6月 実 績	対前年 UP率	24年7-9月 実 績	対前年 UP率	24年10-12月 実 績	対前年 UP率	25年1-3月 実 績	対前年 UP率
国内医療用医薬品	397	0.8	400	1.6	452	△ 1.3	408	2.6
クレストール	86	2.7	100	13.3	98	4.1	97	6.4
イルベタン	23	9.3	24	12.2	36	42.4	24	12.7
サインバルタ	22	65.5	25	62.8	24	29.2	26	36.4
戦略３品目合計	131	11.0	149	19.1	158	14.4	147	11.8
オキシコンチン	26	16.6	25	9.3	29	14.2	22	19.9
フィニバックス	12	23.4	12	△ 2.6	15	6.3	11	3.5
ディフェリン	9	8.4	10	18.4	11	10.0	10	3.0
ピレスパ	11	34.6	12	51.9	11	9.5	11	43.9
ラピアクタ	1	76.2	0	－	3	49.9	16	42.7
戦略８品目合計	189	13.6	209	18.1	228	13.8	216	14.8
フロモックス	44	△ 13.7	40	△ 14.6	54	△ 9.6	42	△ 15.1
リンデロン等外用	24	0.9	23	△ 4.8	23	△ 6.2	19	△ 3.3
クラリチン	13	△ 28.0	9	△ 32.5	13	△ 43.0	28	17.0
フルマリン	15	△ 14.8	17	△ 2.7	15	△ 7.2	13	△ 29.7
輸出/海外子会社	※ 74	71.4	74	－	66	△ 15.1	92	29.0
シオノギInc.	35	35.4	40	－	42	2.5	53	26.1
C&O	15	－	14	－	13	40.1	16	58.4
製造受託	23	39.7	22	△ 0.4	13	△ 35.2	15	△ 16.3
一般用医薬品	13	4.9	15	2.4	12	△ 4.8	12	9.9
診断薬	6	△ 20.6	5	△ 16.2	5	△ 23.8	6	△ 12.7
ロイヤリティー収入	160	0.9	174	△ 5.8	188	12.2	176	0.4
クレストール	147	△ 3.5	160	△ 6.4	157	△ 2.0	166	1.0
その他	5	△ 1.3	5	21.6	6	10.4	6	△ 0.3
合　計	678	6.4	695	15.3	741	△ 0.8	715	4.3

平成26年3月期	25年4-6月 実 績	対前年 UP率
国内医療用医薬品	404	1.9
クレストール	100	16.7
イルベタン	29	23.7
サインバルタ	26	19.4
戦略３品目合計	155	18.4
オキシコンチン	27	5.9
フィニバックス	11	△ 7.1
ディフェリン	9	7.2
ピレスパ	12	15.1
ラピアクタ	1	36.0
戦略８品目合計	216	14.4
フロモックス	39	△ 11.9
リンデロン等外用	24	△ 0.4
クラリチン	9	△ 26.0
フルマリン	14	△ 7.9
輸出/海外子会社	84	13.3
シオノギInc.	54	53.0
Osphena	－	－
C&O	13	△ 14.2
製造受託	24	1.4
一般用医薬品	10	△ 25.2
診断薬	4	△ 22.6
ロイヤリティー収入	140	△ 12.5
クレストール	131	△ 10.9
その他	6	33.2
合　計	673	△ 0.8

製商品別売上高は単体実績

※ 台湾塩野義製薬（股）：決算期の変更により、24年1月～24年6月の6ヶ月分の実績を計上

②-2 四半期別業績推移（四半期別連結損益計算書）

（単位：億円）

平成25年3月期	24年4-6月 実 績※	対前年 UP率	24年7-9月 実 績	対前年 UP率	24年10-12月 実 績	対前年 UP率	25年1-3月 実 績	対前年 UP率
売上高	**678**	**6.4**	**695**	**15.3**	**741**	**△ 0.8**	**715**	**4.3**
売上原価	30.3 206	14.0	28.3 196	0.8	26.4 196	△ 11.2	26.2 188	3.4
売上総利益	472	3.4	499	22.2	545	3.6	527	4.6
販売費・一般管理費	51.4 349	—	51.5 358	—	50.3 373	—	51.5 368	—
販売費・管理費	231	—	226	—	226	—	235	—
研究開発費	118	△ 10.0	132	4.6	147	16.5	133	△ 12.6
営業利益	**18.2** **124**	**—**	**20.2** **141**	**—**	**23.3** **173**	**—**	**22.2** **159**	**—**
営業外収支	△ 3		△ 10		2		5	
経常利益	**17.8** **121**	**3.2**	**18.7** **130**	**93.4**	**23.6** **175**	**8.4**	**22.9** **163**	**41.7**
特別損益	△ 4		1		26		△ 29	
税金等調整前四半期純利益	117		131		201		134	
税金費用他	47		52		66		△ 250	
四半期純利益	**10.2** **69**	**82.8**	**11.4** **80**	**79.8**	**18.2** **135**	**29.9**	**53.7** **384**	**350.2**

平成26年3月期	25年4-6月 実 績	対前年 UP率
売上高	**673**	**△ 0.8**
売上原価	27.3 184	△ 10.8
売上総利益	489	3.5
販売費・一般管理費	54.6 368	5.4
販売費・管理費	236	2.2
研究開発費	131	11.6
営業利益	**18.1** **122**	**△ 1.7**
営業外収支	5	
経常利益	**18.8** **126**	**4.6**
特別損益	6	
税金等調整前四半期純利益	132	
税金費用他	23	
四半期純利益	**16.1** **108**	**56.9**

※ 台湾塩野義製薬（股）：決算期の変更により、24年1月～24年6月の6ヶ月分を計上

平成26年3月期第1四半期より、訴訟関連費用に関わる表示方法の変更を行っております。
このため、平成25年3月期の販売費・一般管理費、販売費・管理費、営業利益、営業外収支については、
当該表示方法の変更を反映した遡及修正後の数値を記載しております。
なお、対前年UP率については、算定していないため記載しておりません。

③ 開発品（2013年8月現在）

領域	開発No. （一般名） 【製品名】	薬効 （剤型）	適応症	ステージ	起源	開発
感染症	S-649266	セフェム系抗生物質 （注射）	各種細菌感染症	日本：フェーズⅠ 米国：フェーズⅠ	自社	自社 /GlaxoSmithKline社（英国）
MS	S-474474 （イルベサルタン/トリクロルメチアジド）	アンジオテンシン受容体アンタゴニスト/チアジド系利尿薬 （経口）	高血圧症	日本：承認（2013年6月）	イルベサルタン：Sanofi社（フランス） トリクロルメチアジド：自社	自社
	S-556971	コレステロール吸収阻害薬 （経口）	脂質異常症	日本：フェーズⅡb	寿製薬（日本）	自社/寿製薬
	S-707106	インスリン抵抗性改善薬 （経口）	2型糖尿病	米国：フェーズⅡa	自社	自社
	S-234462	ニューロペプタイドＹY5受容体アンタゴニスト （経口）	肥満症	米国：フェーズⅠ	自社	自社
疼痛	LY248686 （デュロキセチン塩酸塩） 【サインバルタ®】	SNRI（セロトニン・ノルアドレナリン再取り込み阻害薬） （経口）	慢性腰痛症	日本：フェーズⅢ	Eli Lilly社（米国）	自社/日本イーライリリー社
	S-297995 （Naldemedine）	末梢性オピオイド受容体アンタゴニスト （経口）	オピオイド投与に伴う消化器症状	グローバル：フェーズⅢ 日本：フェーズⅢ準備中	自社	自社
	S-117957	神経障害性疼痛治療薬 （経口）	神経障害性疼痛	米国：POM	自社/Purdue社（米国）	自社/Purdue社
	S-120083	炎症性疼痛治療薬 （経口）	炎症性疼痛	日本：フェーズⅠ	自社/Purdue社（米国）	自社/Purdue社
その他	Ospemifene （オスペミフェン）	選択的エストロゲン受容体モジュレーター （経口）	閉経後膣萎縮症	米国：承認（2013年2月） 欧州：申請中（2013年3月）	QuatRx社（米国）	自社/QuatRx社
	PSD502 （リドカイン/プリロカイン）	局所麻酔薬共融混合物 （定量噴霧スプレー）	早漏	米国：フェーズⅢ	Plethora社（英国）	自社/Plethora社
	S-555739	プロスタグランジンD2受容体アンタゴニスト （経口）	アレルギー性鼻炎	日本：フェーズⅢ 米国：フェーズⅡa 欧州：POM	自社	自社
	S-524101	ダニ抗原特異的舌下免疫療法薬	ダニ抗原による アレルギー性鼻炎	日本：フェーズⅡ/Ⅲ	Stallergenes社（フランス）	自社
	S-877503 （グアンファシン塩酸塩）	非中枢神経刺激薬 （経口）	ADHD	日本：フェーズⅡ/Ⅲ	Shire社（アイルランド）	自社/Shire社
	S-877489 （Lisdexamfetamine）	中枢神経刺激薬 （経口）	ADHD	日本：フェーズⅡ	Shire社（アイルランド）	自社/Shire社
	S-888711 （Lusutrombopag）	低分子TPOミメティック （経口）	血小板減少症	欧米：フェーズⅡ 日本：フェーズⅢ準備中	自社	自社
	S-288310	がんペプチドワクチン （注射）	膀胱がん	アジア：フェーズⅠ/Ⅱ	オンコセラピー・サイエンス社（日本）	自社
	S-488410	がんペプチドワクチン （注射）	食道がん	日本：フェーズⅠ/Ⅱ	オンコセラピー・サイエンス社（日本）	自社
	S-488210	がんペプチドワクチン （注射）	頭頸部がん	欧州：フェーズⅠ/Ⅱ	オンコセラピー・サイエンス社（日本）	自社
	S-646240	ペプチドワクチン （注射）	加齢黄斑変性症	日本：フェーズⅡa	オンコセラピー・サイエンス社（日本）	自社
	S-222611	HER2/EGFRデュアル阻害薬 （経口）	悪性腫瘍	欧州：フェーズⅠb	自社	自社
	S-414114	NF-κB デコイオリゴ （外用）	アトピー性皮膚炎	日本：フェーズⅠ	アンジェスMG社（日本）	自社/アンジェスMG社

＜導出品＞

開発No. （一般名）	薬効 （剤型）	適応症	ステージ	起源	開発
S/GSK1349572 （Dolutegravir）	インテグレース阻害薬 （経口）	HIV感染症	グローバル：申請中 （2012年12月）	Shionogi-ViiV Healthcare社	ViiV Healthcare社 （英国）
S/GSK1265744 LAP*	インテグレース阻害薬 （注射）	HIV感染症	米国：フェーズⅡ	Shionogi-ViiV Healthcare社	ViiV Healthcare社 （英国）
S-0373	非ペプチド型TRHミメティック （経口）	脊髄小脳変性症	日本：フェーズⅢ	自社	キッセイ薬品（日本）
Janssen/シオノギ β-セクレターゼ阻害薬	β-セクレターゼ阻害薬 （経口）	アルツハイマー病	欧州：フェーズⅠ	自社	Janssen Pharmaceuticals社 （米国）

*: Long acting parenteral formulation

＜「医療上の必要性の高い未承認薬・適応外薬検討会議」において開発要請を受けた品目＞

一般名 【製品名】	薬効 （剤型）	適応症	ステージ	起源	開発
オキシコドン塩酸塩水和物 【オキシコンチン®】	アヘンアルカロイド系麻薬 （経口）	中等度から高度の慢性疼痛における鎮痛	日本：フェーズⅢ	Napp社（英国）	自社
デュロキセチン塩酸塩 【サインバルタ®】	SNRI（セロトニン・ノルアドレナリン再取り込み阻害薬） （経口）	線維筋痛症	日本：フェーズⅢ	Eli Lilly社（米国）	自社/日本イーライリリー社
バンコマイシン塩酸塩 【塩酸バンコマイシン】	グリコペプチド系抗菌薬 （点滴静注）	＜適応菌種＞メチシリン耐性コアグラーゼ陰性ブドウ球菌、ペニシリン耐性腸球菌 ＜適応症＞グラム陽性菌による血流感染（中心静脈カテーテル感染を含む）、好中球減少時の発熱、ペニシリンアレルギーの代替薬	日本：公知申請の該当性を検討中	Eli Lilly社（米国）	自社
プレドニゾロン 【プレドニン®】	合成副腎皮質ホルモン剤 （経口）	デュシェンヌ型筋ジストロフィー	日本：公知申請 （2013年2月）	自社	自社

＜学会等の要望として開発要請を受けた品目＞

一般名 【製品名】	薬効（剤型）	適応症	ステージ	起源	開発
インターフェロン ガンマ-1a （遺伝子組換え） 【イムノマックス®-γ注】	インターフェロン ガンマ-1a （遺伝子組換え） （注射）	菌状息肉症/セザリー症候群	フェーズⅡ	Biogen社（米国）	自社
プレドニゾロン 【プレドニン®】	合成副腎皮質ホルモン剤 （注射/経口）	川崎病（急性期）	公知申請（2012年9月）	自社	自社

2013年5月からの変更点

ステージの変更	S-474474（イルベサルタン/トリクロルメチアジド）：日本：申請中（2012年7月） → 日本：承認（2013年6月）
	S-297995（Naldemedine）：グローバル：フェーズⅢ準備中 → グローバル：フェーズⅢ，日本：フェーズⅢ準備中
	S-117957：米国：フェーズⅠ → 米国：POM
	S-888711（Lusutrombopag）：欧米：フェーズⅡ，日本：フェーズⅡb → 欧米：フェーズⅡ，日本：フェーズⅢ準備中
	S-414114：日本：フェーズⅠ準備中 → 日本：フェーズⅠ
	S-0373：日本：フェーズⅡ → 日本：フェーズⅢ
開発品の削除	S-2367（Velneperit）：開発中止のため
	S-4661（ドリペネム水和物）：権利返還のため
	シクロホスファミド水和物【注射用エンドキサン®】：承認されたため
	メトレレプチン：承認されたため
	メトロニダゾール【フラジール®】：承認されたため